

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401288
事業所名	グループホーム 名古屋鳴海の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	町内会加入の意思はあるが、地区の事情から加入に至っていない。本年子供会からの要望に応じて、廃品回収の広報に協力するなど地域との付き合いには前向きに対処している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	2ヶ月に1度、地域住民、家族代表の参加を得て開催している。民生委員、行政担当者、知見者の参加も得られるようになった。ホームの隣接地に住む家主さんが、地域の一員として会議に出席しているのも心強い。毎回テーマを設けて開催しており、参加者増加への強い取り組みが伺える。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	生活保護対象者の利用があることから、区担当課(生活保護課・福祉課)には随時出向いて挨拶・会話を交わし連携を保っている。ホーム側からの要望・協力依頼が多い。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	利用料金請求書は施設にて手渡す方法をとっており、この機会をとらえて利用者側からの意見・要望の聴取を行っている。施設運営に関して、利用者側の意見には積極的に応える思いは感じられる。家族あてのホームだよりを創刊し、毎月利用者家族に施設全体の連絡事項と利用者個々の状況を報告する仕組みが出来上がった。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○				

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。